

2020 年度看護補助者研修企画

目的：患者ケアを直接担う看護補助者が、看護チームの一員として、安全で適切に業務を遂行できる、または看護職員をはじめとする医療関係職と円滑に協働できる補助者の育成を図る。

時期	テーマ	担当者	学習目的	学習内容	方法
7月	医療安全・ 感染防止・ 情報管理	師長 補助者 主任 感染委 員会	・病院で多くの患者ケアを 直接担う看護補助者が、安全 で適切な業務を行うための 意味を理解する。 ・標準化された手順・指示 に則って業務実践できる	① 守秘義務、情報の管理 ② 標準予防策 (PPEの着脱方法) ③ 患者の安全対策 (抑制具の正しい取扱い方)	実技
9月	食事介助	補助者 主任	・嚥下についての知識を高め 自力で食事が出来ない患者 へのポジショニングや注意 点を学び、実践に活かすこ とができる。	① 嚥下機能低下のある患者 の病態・生理について学 ぶ。 ② 演習を通じて、患者の誤 嚥のリスクと予防を考える ポジショニングの工夫を し、個々に合わせた食事 介助方法を学ぶ。 ※事前に資料配布、演習前 に説明	演習
12月	認知症患者 対応	認知症 ケア加 算2研 修修了 者	・認知症及び認知力低下の ある患者の安全で安心 できる対応や接遇がで きる。	1. 認知症及び認知力低下の ある患者の病態、生理につ いて学び、対応を振り返る。 2. 生活パターンから介入 できる補助者の介入方法を 検討する。(主に接遇につ いて)	事例 検討 GW